

発行日 2026年7月

発行所 特定非営利活動法人いこま国際交流協会

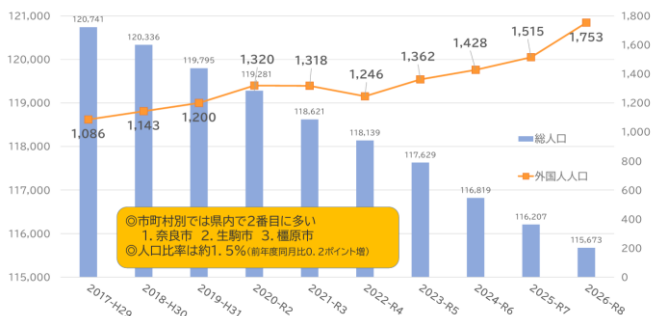
E-Mail info@ikoryu.net ホームページ www.ikoryu.net

だい かい そうかい かいさい
第21回 総会を開催しました

去る7月12日(日)、たけまるホールで第21回いこま国際交流協会の総会が開催しました。生田周二理事長からのあいさつの後、出席者36名(内委任状27名)の確認。副理事長金潤哲さんを議長に選出し、2025年度事業報告・決算報告、2026年度事業計画案・予算案について、慎重な審議を経てすべての議案が承認されました。

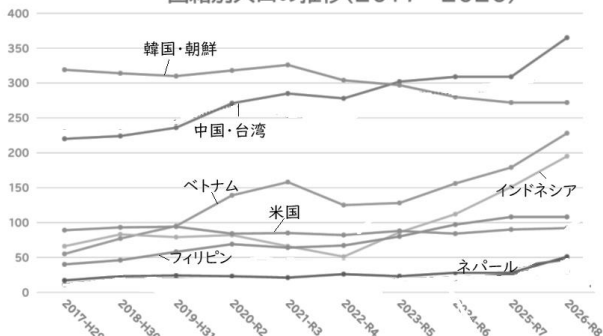
いこまし がいこくじんじゅうみんじんこう こくせきべつじんこう すいい
生駒市の外国人住民人口と国籍別人口の推移

外国人住民人口の推移(2017~2026)



今回の総会では、岩崎美好理事より「防災の取り組み方針」が提案され承認されました。生駒市では今年6月末の豪雨により大きな被害が出ました。また7月には熊本で震度7を記録する地震が発生し甚大な被害が出ています。外国人住民はこうした災害時にもっとも情報から取り残されやすい立場にあります。平時から外国人と地域をつないでいる私たちにだからこそ担える役割があるはずです。まずはできることから着実に始めていきたいと考えています。

国籍別人口の推移(2017~2026)



出典:市民課の記録(各年4月1日現在)

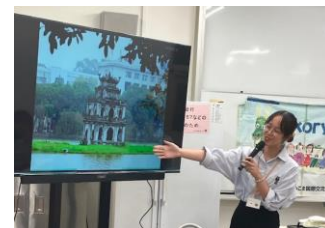
左のグラフは、今春発表された生駒市の在留外国人人口と国籍別人口の推移です。人口はこの10年で1.6倍の増加、昨年から今年にかけて特に増えています。国籍別人口については、ベトナム・インドネシアの増加がいちじるしいです。市内の先端大学大学院の留学生の増加の影響もあるでしょうが、医療・福祉系現場や工業団地での労働者の増加のなどの要因も考えられます。

ハロハロ☆ikoryu～世界の文化で交流

ベトナム DAY

2025年 9月7日 (日曜日)

ベトナムから来日されているお二人の方から「生春巻」と「とうもろこしのチャーバップ」を教えてくださいました。生春巻の中は、豚肉、エビ、サニーレタス、大葉、にら、パクチーなど盛りだくさんでは切れそうな春巻も。ベトナムの魚醤のヌクナムをベースにニンニクやトウガラシ、砂糖をまぜて自分好みのソースをつけていただきました。とっても美味しかったです。チャーバップは、優しく甘いデザート。いずれも夏の疲れを癒してくれる料理でした。食事をとりながら、ベトナムの観光地や、夜の市、独立記念日のパレードのようすなどを映像で紹介していただき、参加者からの質問にもたくさん答えてもらいました



ネパール DAY

2025年11月30日 (日曜日)



昨春から生駒市で働いているネパール出身の青年を迎え、お母さま直伝のチキンカレーとポテトサラダ、小松菜とじゃがいものカレー炒めを作りました。スパイスを何種類か使いましたが、辛さはそれほどなく優しくヘルシーな感じでした。

ネパールといえば、ヒマラヤ山脈やエベレストを思い浮かべますが、Aさんの出身地の南部は野生のワニやサイがいる熱帯に近い気候だそうです。歴史的にはインドの影響が強く、国民の大部分はヒンズー教徒、また120以上からなる多民族国家で、それ故の難しさもあります。経済的にも課題もかかえていますが、人と人の距離が近く、困っている人があればすすんで助け、客人を厚くもてなすという気風は、今もネパールの人々の中に受け継がれているそうです。大国の中国とインドに挟まれながらも、独立を守り続けてきたネパールの人々の生きていく術なのかもしれません。

ikoryu スクール

2026年7月18日(土)・19日(日)

参加した子どもたちはのべ 22人、スタッフ・ボランティアはのべ 26人でした。今年もたくさんの人が参加してくれました。一年ぶりの再会もあれば、新しい出会いもありました。

「最近ではタブレットで宿題するんやね」

「さすが中学生、宿題いっぱい出てるけど大丈夫？」

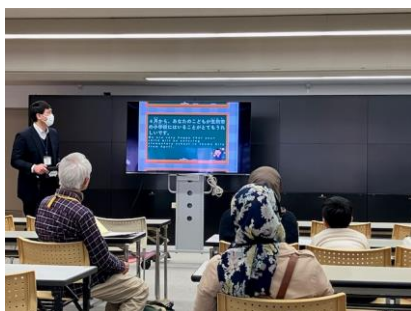
早々と宿題を終わらせる子もいれば、一枚の数学のプリントと格闘する子も…。

2日目の午後は、みんなで楽しくワイワイとインドネシアのクレポンをつくりました。ココナッツをまぶした鮮やかな緑のだんごの中から、甘い黒糖が溶け出してなんとも素朴で美味しいスイーツでした。ジャワ島では、屋台などでよく売られているそうです。生駒市内で働いているインドネシア出身の青年たちが教えに来てくれました。



外国にルーツをもつ子どもたちのための しょうがっこうせつめいかい たいけんかい 小学校説明会・体験会

2026年2月14日(土曜日)



小学校入学前となると、何かと心配や不安がつきものです。特に母国や慣れ親しんだ国以外での新入学となると尚更です。

外国にルーツを持つ子どもや保護者の不安を取り除き、具体的な質問に答え、スムーズに日本の小学校生活になじめるようにと、生駒市教育委員会と生駒市の共催で開催されました。保護者からはさまざまな手続き、書類の書き方の他、『ぞうきん』『赤白帽』とはどのようなものかなど、その質問は多岐にわたりました。

子どもたちは、別室でランドセルを背負ってみたり、給食当番用のエプロンを着てみたり、掃除をしたり、楽しく小学校生活の体験をしました。入学を楽しみにしているワクワクした気持ちに国籍やルーツに違いはないと改めて感じました。

ikoryu ルーム ～ 在留外国人の交流と相談のスペース

外国にルーツをもつ人々が気軽に集まって、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、困りごとを相談したり、子どもたちが宿題をしたりできる場です。一昨年に再開以降、国際結婚で来日された方、子育て中のママ、ボランティア希望の方などさまざまな方が参加してくれています。日本語の実践練習の場としてもご活用ください。事前予約や申込みは必要ありません。



とき 毎月第3土曜日 15:00～19:00 (8月はお休みです。)

ところ たけまるホール 研修室 4または5

これからの催し物

ハロハロ☆ikoryu ～インドネシアDAY

とき 9月6日(日) 10:00～13:00

ところ たけまるホール 調理室

材料費 ひとり 800円

(小中高生は300円、会員は500円)



インドネシア出身の青年を講師として迎え、ガドガド(温野菜のサラダ)とクレポン(パンダンリーフを使っただんご)を教えてください。インドネシアのお話もしていただきます。8月21日(金)までに、はがきかメールで申し込んでください。

ikoryu 多文化講座 定員 各8人(申込順)

- 内容 ①韓国語講座(無料) ②ポシャギ(韓国の布)アートとメドップ結び飾り(材料費1,000円) ③マトリョーシカ絵付け講座(材料費1,200円) ④みょうが結びでペンダントトップ(材料費300円)

○とき 9月19日(土)

①②13時～14時30分 ③④15時～16時30分

○ところ たけまるホール 研修室

○申込み 9月8日(火)～16日(水)の間にメールか電話で申し込んでください。



♡ 多文化共生・国際都市「いこま」をめざして ♡
生駒市外国人登録者数 1,753人 2026年4月

ikoryu 会員随時募集中!

●正会員 個人 1口 3,000円(年会費)
団体 1口 10,000円(年会費)

●賛助会員 1口 1,000円(年会費)

●会費納付先 郵便振替 00940-0-192898

加入者名 いこま国際交流協会

会員になると ikoryu 主催の催しの参加費が割引になります。

開催決定!

韓国伝統文化親善公演 テハンサラム

○とき 11月7日(土)

○ところ 生駒市図書館

詳しいことが決まり次第HPやSNSで発信していきます。

いこま国際交流協会も協力していきます。